



6 月号

平成28年5月31日発行

荏田小だより

横浜市都筑区荏田南町6 9 4 番地 [Tel 911-0149]

アドレス [http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/]



ガキ大将 考

校長 澤田 有子

「ガキ大将とは、子どもの集団で最も強く、威張っている者を指す。腕力が強いだけで自分勝手な者も多いが、中には、身を挺しては配下の者を守る者もあり、昭和期を基盤とする漫画や児童文学では、主人公になることも多い。」と事典には書かれています。

そんなガキ大将について『悪魔くん』や『ゲゲゲの鬼太郎』を描いた有名な漫画家 故水木しげる氏は、「強いだけ、威張るだけではガキ大将の座は安泰ではない。ある程度みんなの自由を認め、楽しく愉快地に遊ばせる知恵や工夫がないと、人心を掌握できない。それができると、まとまりができて、合戦などのときに強みを発揮する。」と語っています。氏は小学生の頃、「超」が付くほどマイペースに学校生活を送る子どもであり、体育と図工以外は総崩れであったそうです。でも、体格が大きく、腕っ節が強く、常に明るい性格であったため、ガキ大将として周りに認められていたそうです。現代の日本社会において、「ガキ大将」という言葉は、もはや『死語』であるかもしれません。子どもの気質も変わり、ガキ大将の存在を容認できる環境も失われてきているように思います。小さい頃、ガキ大将にいつも守ってもらっていたという記憶が心の片隅に残っている者としては、なんともさびしい限りです。

さて、本校では、年間を通してなかよしグループ(縦割り)活動を行っています。六年生は、その活動を牽引するリーダーという役割を担います。特に先日行われた全校遠足と11月に行われるもちつき祭りでは、リーダーを中心に子どもたちだけで行動しなければならず、責任が重くのしかかります。しかし、その責任が毎年六年生を大きく成長させているといっても過言ではありません。下級生はその六年生の姿に憧れ、その姿を目標として育っていくのです。本年度もなかよしグループ活動が始まりました。これからどんなリーダーに育っていくのかとても楽しみにしています。

しかしながら、心の片隅では、心優しき「ガキ大将」の出現にも期待をしています。



4月末の様子 今では...

<問題> この場所は荏田小敷地内にあります。さて、この場所はどこでしょう。

<ヒント1> ハナミズキの木があります。

<ヒント2> 正門を入ったら、左を見てください。

ガーデニングボランティアの方々からご提案をいただき、カイズカ3本を移植し、小さな花壇をつくりました。木々の緑はいうまでもなく、草花の色や香りの中にいると心がほかほかしてきませんか。ボランティアの方がこんなことをおっしゃっていました。「ゆっくり 長く 続けていければいいなと思っています。」ありがとうございます。どうぞ、ごゆっくり。そして、長く エネルギー溢れる子どもたちが集う荏田小を愉しんでください。